

# 宮城県公文書館年報

第3号

平成15年度



宮城県公文書館

Miyagi Prefectural Archives

# 目 次

## 公文書館の概要

1	設置目的	1
2	業務内容	1
3	沿革	1
4	組織	2
5	予算	2
6	施設・設備	2

## 平成15年度事業の概要

1	収蔵・収集状況	4
2	調査	4
3	整理	4
4	保存対策	5
5	利用状況	5
6	広報普及	6

平成16年度事業計画	9
------------	---

## 【表紙写真】

### 躑躅岡釈迦堂碑（つつじがおかしやかどうひ）

宮城県公文書館の構内には、「躑躅岡釈迦堂碑」という石碑があります。この碑は、仙台藩第四代藩主の伊達綱村公が、元禄8年（1695年）に自ら碑文を起草し建立したもので、その碑文には「母の慈仁の志」や「子の誠孝の意」といった親子としてのあるべき道が説かれてあります。

綱村公は、幼名を亀千代君といい僅か数え2歳のときに伊達62万石を襲封し、その後、小説「縦の木は残った」（山本周五郎作）や歌舞伎「加羅先代萩」の題材となったことで知られる「伊達騒動」（寛文事件）に遭遇することになりますが、その事件に際し、危難から自分を救ってくれた生母「三沢初子」に対しては、終生孝養を尽くしたといわれております。

母初子は、仏道に深く帰依し小さな釈迦像をいつも身につけていたことなどから、綱村公は、母が没した後10年目にあたる元禄8年に、形見となった釈迦像を祀った「躑躅岡釈迦堂」を建立し、また、母の徳を後世に伝えようとしてこの石碑を建立したといわれております。

## 公文書館の概要

### 1 設置目的

宮城県公文書館は、「宮城県公文書館条例」（平成12年宮城県条例第132号）に基づいて設置された施設であり、歴史資料として重要な公文書等を継続的に収集・保存し、県民共有の文化遺産として後世に伝えると共に、開かれた県政の一環として収蔵資料を広く公開することを目的とする。

### 2 業務内容

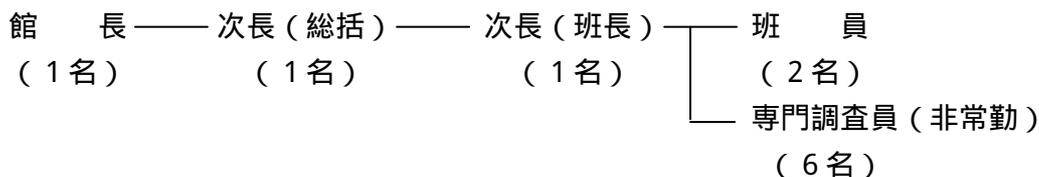
公文書館の主な業務は次のとおりである。（宮城県公文書館条例施行規則第2条）

- (1) 歴史的価値を有する公文書その他の記録（以下「公文書等」という。）の保存に関すること。
- (2) 公文書等の閲覧その他の利用に関すること。
- (3) 公文書等の調査研究に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、公文書館の設置の目的を達成するために必要な事業。

### 3 沿革

昭和63年 6月 平成元年度～	公文書館法施行 保存期間満了文書の中から歴史的・文化的価値の高い公文書の選別・収集・保存を開始
平成元年11月～ 2年3月 2年10月～ 3年3月	宮城県公文書館構想庁内ワーキンググループ設置 宮城県公文書館（仮称）建設検討委員会及び建設検討ワーキンググループ設置
3年 7月～ 4年 3月 4年 3月	宮城県公文書館（仮称）建設懇話会を設置（有識者7名） 宮城県公文書館（仮称）建設懇話会から知事へ公文書館建設について提言
4年10月～ 5年 3月	宮城県総合情報センター・公文書館（仮称）建設基本構想を策定
5年 4月 9年 7月	他施設（国際交流プラザ）との併設を検討 新図書館建設による旧図書館利活用庁内ワーキンググループ設置
11年 1月	公文書館建設基本構想（平成5年3月）を断念し、旧図書館の活用を決定
13年 4月 1日 13年 4月21日	宮城県公文書館条例・同条例施行規則施行 宮城県公文書館開館
14年 6月	第14回都道府県・政令指定都市等公文書館長会議（国立公文書館主催）開催
15年11月	第29回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会（同協議会・宮城県主催）開催

4 組織（平成16年3月31日現在）



5 予算（平成16年度当初）

運営経費	30,735千円
広報普及活動費	494千円
県史編さん事業費	62千円
調査研究事業費	873千円
緊急地域雇用創出事業費	2,000千円
合計	34,164千円

6 施設・設備

(1) 施設

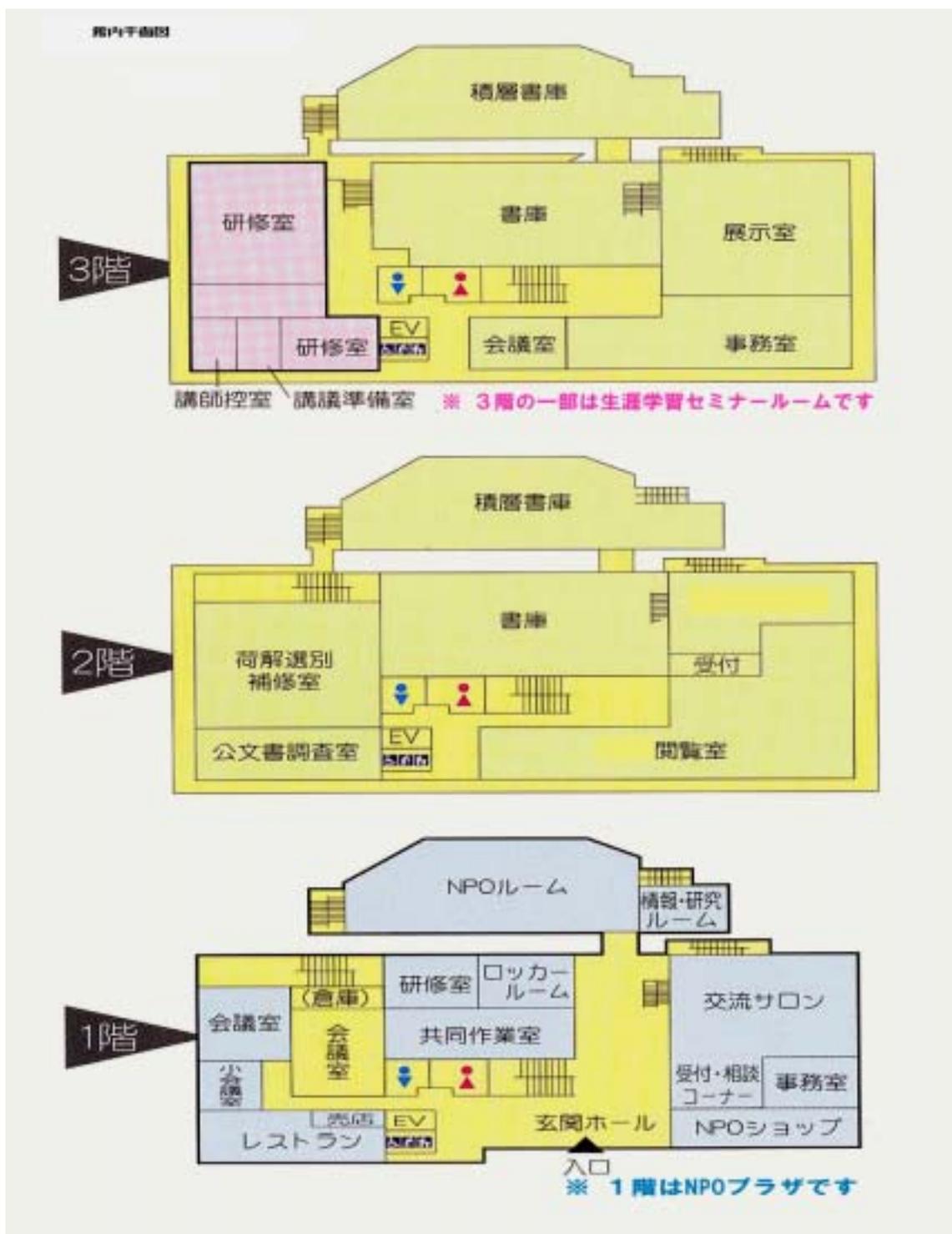
イ 名称	宮城県公文書館	
ロ 所在地	仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地	
ハ 施設の形態	みやぎNPOプラザ・生涯学習セミナールームとの複合施設	
ニ 敷地面積	4,942.80㎡	
ホ 構造	本館 鉄筋コンクリート造り	地下1階 地上3階建て
	書庫棟 "	地上3階建て（5層式）
ヘ 建築年月日	本館 昭和42年11月30日建築	
	書庫棟 昭和58年7月20日建築	
ト 建築面積	本館 1,153.39㎡	
	書庫棟 246.35㎡	
チ 延べ床面積	5,221.80㎡（本館 4,040.70㎡ 書庫棟1,181.10㎡）	
リ 施設別面積	公文書館	2,390.24㎡
	みやぎNPOプラザ	1,261.56㎡
	生涯学習セミナールーム	242.25㎡
	共用スペース	1,327.75㎡

又 公文書館専用部分内訳

2 階		3 階		積層書庫	
室名	面積	室名	面積	室名	面積
閲覧室	378.45 m <sup>2</sup>	事務室	146.40 m <sup>2</sup>	2 層	229.09 m <sup>2</sup>
公文書調査室	75.60 m <sup>2</sup>	展示室	194.25 m <sup>2</sup>	3 層	234.95 m <sup>2</sup>
荷解選別補修室	175.62 m <sup>2</sup>	会議室	37.80 m <sup>2</sup>	4 層	229.09 m <sup>2</sup>
書庫	232.46 m <sup>2</sup>	書庫	227.44 m <sup>2</sup>	5 層	229.09 m <sup>2</sup>
計	862.13 m <sup>2</sup>	計	605.89 m <sup>2</sup>	計	922.22 m <sup>2</sup>

(2) 設備

- ・昇降機設備 2台
- ・閲覧用テーブル 16卓(幅120×奥行き75×高さ70)
- ・展示ケース(固定式) 3面
- ・ " (移動式) 5台(幅200×奥行き94×高さ80)
- ・マイクロフィルムリーダー・プリンタ 1台



## 平成15年度事業の概要

### 1 収蔵・収集状況

本庁・地方機関において保存期間の満了した文書の中から，歴史的・文化的価値があると判断されるものを選別し収集した。

(H16.3.31現在)

区 分		平成14年度末 所 蔵 冊 数 (a)	年号・年度 区 分 訂 正 (b)	平成15年度 引継収集冊数 (c)	平成15年度末 収 蔵 冊 数 (a+b+c)	備 考
公 文 書	明治期公文書	3,724	-9	0	3,715	
	大正期公文書	1,563	1	0	1,564	
	昭和期公文書	18,738	17	586	19,341	
	平成期公文書	1,686	1	367	2,054	
	計	25,711	10	953	26,674	
絵 図 面		1,465	0	0	1,465	
行 政 資 料 等		2,680	0	277	2,957	
合 計		29,856	10	1,230	31,096	

(閲覧対象公文書)

30年以上経過文書 (昭和47年度まで)	明 治 期	大 正 期	昭 和 期	合 計
	冊 3,715	冊 1,564	冊 16,573	冊 21,852

### 2 調査

収蔵資料のうち，特に閲覧要望の多い戦前の文書について，他の文書に優先して資料内容や，非開示情報の有無，破損・汚損状況等を把握するため内容調査を行った。

また，公文書館史料の利用制限基準を施行したことに伴い，既に内容調査を終了していた資料について，公開・非公開の可否及び利用制限期間の見直しを行った。(平成16年度も継続して実施。)

区 分	平成14年度末 調 査 済 数	平成15年度中 調 査 数	平成15年度末 調 査 済 数	備 考
内容調査冊数	6,713	3,589	10,302	昭和28年まで
内容見直し冊数	0	1,770	1,770	昭和12年まで

### 3 整理

文書完結後30年以上経過したすべての所蔵資料名と，内容調査が終了した資料の調査結果について登録を行った。

4 保存対策

(1) マイクロフィルム化・複製化状況

(H16.3.31現在)

区 分		平成14年度末 収蔵数 a	平成15年度 作成数 b	平成15年度末 収蔵数 a+b	備 考
マ イ ク ロ フ ィ ル ム 化	公 文 書	30巻	40巻	70巻	H15神社庁寄贈分10本
	行政資料等	151巻	0巻	151巻	県公報等
	計	181巻	40巻	221巻	
	絵図面等	2,423㊦	0㊦	2,423㊦	1,465枚分
複 製	絵 図 面	259枚	51枚	310枚	

(2) 書庫のくん蒸

当館の書庫は毒性の強い「臭化メチル」等は使用できない構造となっているため、毒性が弱いとされる薬剤を使用しくん蒸を行った。

薫蒸期間：平成15年12月22日～24日

使用薬剤：ミラクンS（ピレスロイド系フェノトリン）

5 利用状況

完結後30年経過した文書から個人情報等に配慮しながら広く公開し、閲覧や複写サービスを行った。

(1) 来館による利用状況

項目 月	閲覧室利用者数 a	資料閲覧利用 冊数	複 写 件 数	展示室入場者 数 b	入館者数合計 a+b
4月	65	163	17	156	221
5月	87	185	29	169	256
6月	66	197	23	70	136
7月	120	260	57	259	379
8月	129	227	20	163	292
9月	86	203	29	85	171
10月	82	213	27	109	191
11月	207	192	33	685	892
12月	73	212	25	323	396
1月	49	77	16	105	154
2月	104	234	30	156	260
3月	105	303	43	142	247
合 計	1,173	2,466	349	2,422	3,595
1日あたりの平均 (稼働日数304日)	3.86	8.11	1.15	7.97	11.83

( 2 ) その他の利用状況

館外貸出許可	出版物等 掲載許可	レファレンス件数			ホームページ アクセス件数
		メール	窓口等	計	
15	9	34	23	57	約8,000



閲覧室



検索用パソコン

6 広報普及

県民に当館の存在を広く知ってもらうとともに、公文書等の歴史資料を保存し後世に伝えていくことの重要性について、県民の理解を得るため、企画展・常設展の開催や、市町村公文書担当職員を対象とした研修会の開催するとともに、「公文書館だより」や「年報」をホームページ上で発行し、公文書館の存在を広くPRした。

( 1 ) 展示

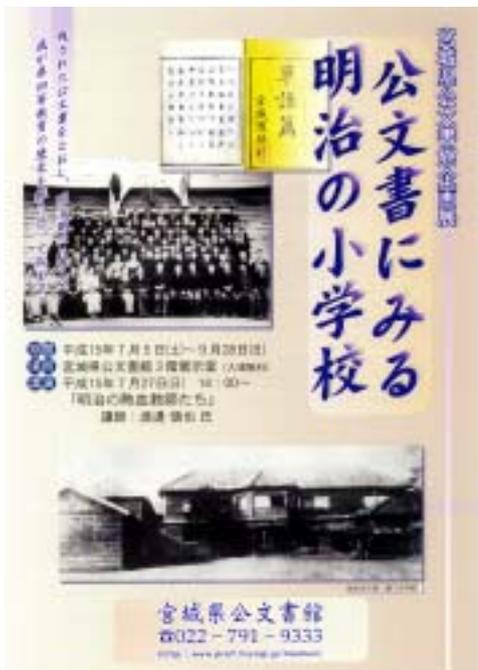
区分	テーマ	場所	期間	入館者数
特別展	絵図で見る明治の村	公文書館	平成15年 4月12日～6月22日	395人
企画展	公文書にみる明治の小学校	公文書館	平成15年 7月5日～9月28日	507人
常設展	明治期の公文書と絵図	公文書館	平成15年 10月4日～10月19日	109人
合同 企画展	公文書館・宮城学院合同企画展 「明治のキリスト教学校」	公文書館	平成15年 11月1日～12月21日	1,008人
常設展	明治の宮城あれこれ	公文書館	平成16年 1月17日～3月31日	403人

## 【企画展概要】

### 「公文書にみる明治の小学校」

宮城県の明治期における初等教育の歴史をテーマに、当時の児童や教員の姿、校舎、教科書、授業科目の変遷などをたどる公文書やその他の資料を展示した。

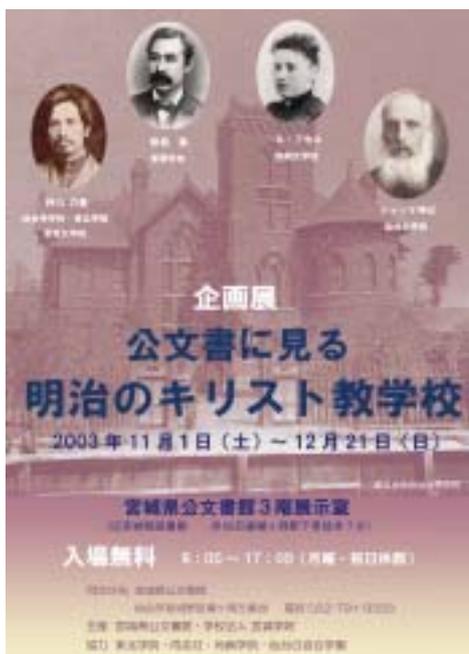
また、企画展にあわせ「明治の熱血教師たち」という題で、出版文化史研究家の渡邊慎也氏の講演会を開催し、約70名が参加した。



講演会風景

### 「明治のキリスト教学校」

明治の半ばに相次いで開校した、キリスト教主義に基づく学校の歴史をテーマに、学校法人宮城学院（宮城学院女子大学）との合同企画展として開催した。大学と合同で展示会を開催するという取組は、全国的にも例がなく、11月に仙台で開催された全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会の参加者からも非常に注目された。



オープニングセレモニー（H15.11.1）

( 2 ) 公文書管理保存研修会

県内市町村の文書管理担当職員を対象に、公文書の利用・保存に関する研修会を開催。

開催日 平成15年12月5日

開催場所 公文書館(生涯学習セミナールーム)大研修室

参加人員 32名(27市町村)

「市町村合併における公文書の保存と整理」というテーマで、長野県松本市文書館長の小松芳郎氏(全国歴史資料保存利用機関連絡協議会資料保存委員長)による講演が行われた。

( 3 ) 広報誌の発行

次のとおり、ホームページ上で公開した。

「宮城県公文書館だより」

第3号 平成15年 5月13日発行

第4号 平成15年10月15日発行

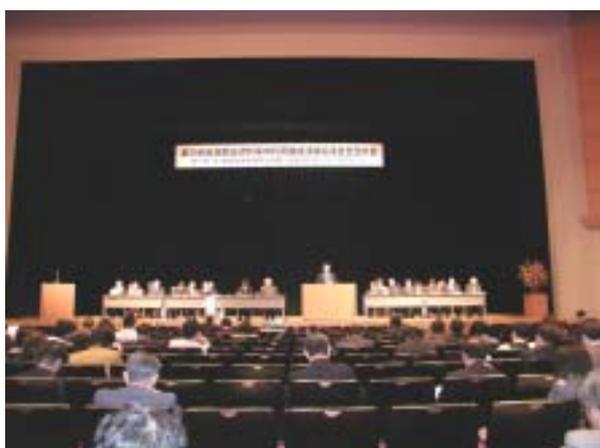
「宮城県公文書館年報」

第2号(平成14年度) 平成15年 5月13日発行

( 4 ) 全国歴史資料保存利用連絡協議会関係

第29回全国歴史資料保存利用連絡協議会全国大会が開催され、当館が大会事務局として運営に協力した。

大会行事	開催日	開催場所	参加人員	備考
研修会・総会	平成15年11月19日	仙台国際センター	297名	
研究会	平成15年11月20日	〃	297名	
施設見学	平成15年11月21日	宮城県公文書館	165名	



総会 (H15.11.19)



研究会 (H15.11.20)

## 平成16年度事業計画

### 1 収蔵・収集

本庁・地方機関で保存期間満了した文書から，歴史的文化的価値ある文書を評価選別し収集する

### 2 調査

レファレンス業務や閲覧申請等に迅速な対応ができるよう，所蔵資料の内容調査を進める。

### 3 整理

現在の検索システムは職員の操作により検索を行っているが，来館者が自由に検索できるよう改善を図る。

### 4 保存対策

- (1) 絵図面のカラー複製化
- (2) 公文書のマイクロフィルム化
- (3) 書庫の薰蒸

### 5 広報普及

- (1) 常設展・企画展開催
- (2) 市町村担当職員研修

### 6 刊行物発行

- (1) 公文書館だより（ホームページ上）
- (2) 公文書館年報（ホームページ上）